

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータの利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 放射線科 野崎 太希

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 放射線科 野崎 太希

# 小児患者さんでMRI検査を受けられた方を対象とした画質に関する研究

## 1.研究の対象

2018年1月から2019年12月に0-15歳の小児患者さんで、当院にて頭部MRI検査を受けられた方

## 2.研究の目的・方法

小児患者さんにおいて、MRIという閉鎖空間において、時間のかかる頭部MRI検査を安静に動かずに施行することは容易ではありません。MRIの撮像方法の一つに3D撮像というものがあり、撮像時間はすこし長くなりますが、詳細な解剖構造評価が可能で、撮像後に任意の断面に再構成することができる撮像法があります。通常の2D撮像を2方向か3方向撮像する場合と、3D撮像を1回撮像して任意の方向に画像を作る場合とでは、3D撮像の方が合計撮像時間が短くなる可能性があります。しかし、小児患者さんでは鎮静をかけてMRIを撮像する場合とそうでない場合もあり、体動の影響により画質に影響が出ることが知られていますが、実際どれくらいの差があるかなど、わかっていない事項も多いです。

今回当院にて小児患者さんで撮像された頭部MRIにて3D撮像の画質評価とその有用性あるいは不利な点を明らかにする研究を計画致します。

尚、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容およびMRIを中心とする画像データについての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、MRI撮像時の鎮静剤使用の有無など

《画像データ》 MRI画像